

## 東京よみうりカントリークラブ ローカル・ルール

1. アウト・オブ・バウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 修理地の区域は青杭をたて、白線をもって限界を標示する。
3. 予備グリーンに乗った球は罰なしに拾い上げて、球を拭い、ホールに近づかないところで前位置に最も近いそのグリーンの外側の地点で1クラブレンジス以内の箇所にドロップしなければならない。  
(カラーも含む)
4. コース内の標示杭、樹木の支柱・支線、排水溝の枠・蓋、金網、橋梁、その他人工施設物は動かさない障害物とする。
5. 14・16・17番ホールで電線に球が当たった場合は罰なしで元の位置から打ち直さなければならない。
6. 3・4番ホールの池は並行ウォーター・ハザードとする。その境界は赤杭をもって標示する。10・18番ホールの池はウォーター・ハザードとする。その境界は黄杭をもって標示する。
7. グリーン上ではパター以外のクラブの使用を禁止する。
8. ストロークプレーの競技ラウンド中はホールアウトを終えたグリーン上において、又、このグリーンを目標として練習することはできない。反則は、そのホールに2打付加するものとする。
9. スルー・ザ・グリーン上、どこでも球が打球の勢いで地面に食い込んでいる時は罰なしに拾い上げ、球を拭き、元の位置にできるだけ近かつホールに近づかない箇所にドロップすることができる。
10. 電磁誘導カート用の2本のコンクリート軌道は全幅をもってカート道とみなす。打球がこのカート道の上にある場合、救済のニヤレストポイントを決定し、規則24-2-b(i)に基づきドロップしなければならない。
11. グリーンから2クラブレンジス以内にある動かさない障害物が球より2クラブレンジスの範囲内にあり、球とホールの間プレーの線上にかかっている場合、無罰でホールに近づかずに障害物の介在が避けられる球のあった箇所の一番近い地点にドロップすることができる。

委員は必要に応じ、臨時ローカルルールを規定することがある。その場合は、クラブハウス内に掲示し、その日より効力を発生するものとする。

=追加大会ルール=

コース内スタッフを配置いたしております。前の組との間隔をプレイヤーに報告します。前の組との間隔は8分～10分が適切です。前の組と15分以上離れている場合は前の組に追いつくまでコース内のスタッフが誘導いたします。スロープレーなのに急ぐ気配のない場合はマナー違反として、当該組全員が2打罰となります。

2016年5月10日  
 インター倶楽部ゴルフーナメント  
 競技委員会

HOLE	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
PAR	4	3	4	5	4	5	4	3	4	36
F.T	341	134	354	467	323	479	331	166	342	2,937
R.T	374	160	373	479	354	500	359	171	421	3,191
HOLE	10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN
PAR	4	5	4	4	4	3	4	5	3	36
F.T	384	463	388	412	294	157	360	473	189	3,120
R.T	407	489	408	435	324	174	381	520	202	3,336

グリーン：ベント

男性：レギュラーティ 女性：フロントティ

※上記の数値は予定であり、当日のコース状況により変更する場合があります。

東京よみうりカントリークラブ

特別ローカル・ルール

### 15 番ホール

打球が指定したカート道、作業道路の上、および越えた場合は、  
無罰で指定箇所（黄色いティマーカー）内にドロップして打たな  
ければならない。

東京よみうりカントリークラブ

競技・ルール委員会